2027年度

早稲田大学大学院法学研究科

入学試験要項

2027年4月入学

修士課程　学内AO入試（第2期）

早稲田大学

●早稲田大学大学院法学研究科　修士課程学内 AO 入試について

早稲田大学大学院法学研究科は、2019 年度入試より早稲田大学の卒業予定者、および卒業後 2 年以内の卒業者を対象として、学内 AO 入試を行っています。

本研究科は、社会におけるすべての場面や分野で問題となる法律学の研究においては、多様な専門やバックグラウンドを有する人材が必要であるとの考え方から、これまでも多くの入学試験制度によって、全世界より優秀な人材を受け入れてきました。また 2018 年度からは先端法学専攻（LL.M.）を発足させることによって、さらにその受け入れの幅を広げ常に優秀な人材を積極的に確保してきております。これにより、本研究科は早稲田大学内においても、もっとも多様で優秀な人材が全世界から集まる箇所の一つともいえる、もっとも注目される研究科となっているといって過言でありません。そして、われわれは、そのように優秀な人材は、法学系以外の学部をも含め、早稲田大学内や、早稲田大学卒業生にこそ多く存在すると考えました。このため、これらの方々を対象にした AO 入試を行うこととした次第です。

本入試では、学部在学中に執筆された論文（卒業論文等、公開されていなくとも差し支えありません）、研究計画書、推薦書、および口述試験によって選抜を行い、筆記試験は行いません。これは、卒業論文の執筆中に法的な問題点を意識し、その部分をさらに研究したいと考えるようになった方、卒業後にそのような問題点を意識してさらに詳しいことを知りたいと考えるようになった方などを主に想定し、その論文執筆能力と問題意識、これまでの自らの取組等を評価しようとするものです。本研究科は、そのように多様なバックグラウンドを有した、多様な問題意識を有した人材が法学研究科に集まり、法学部出身の学生、社会人の学生、世界各国より集まる留学生などと議論し、切磋琢磨することによって、本研究科の価値がさらに高まると考えております。

高い意欲を持った学生が、本入試制度へ積極的に応募されることを切に願っております。

早稲田大学大学院法学研究科

○個人情報の取扱いについて

本学では、志願時に収集した個人情報（住所・氏名・生年月日等）を、入学試験実施、合格発表、入学手続およびこれに附随する業務のために利用します。その際、当該個人情報の漏洩・流出・不正利用等がないよう、必要かつ適切な管理を行います。また、上記業務の全部又は一部を委託する場合があります。その場合、委託先に対し、契約等により、必要かつ適切な管理を義務付けます。本学に提出された書類・資料・論文および提供された情報等（「本提出書類等」といいます。）につき、その真正性等について、本学が発行元・提供元および論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすることがあります。志願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとします。これらの他、個人が特定されないように統計処理した個人情報を、本学における入学者選抜のための調査・研究の資料として利用します。

なお、本入試においては、株式会社TAO （https://admissions-office.info/）が提供するオンライン出願システム「The Admissions Office」を使用します。本システムの利用にかかる個人情報の取扱については、以下の内容をご確認いただき、予めご了承の上、出願をしてください。「 The Admission Office 利用規約（早稲田大学）」

この「入学試験要項」では、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、スマートグラス、ワイヤレスイヤホン等（Bluetooth、Wi-fi、データ通信等、日時・時刻以外の情報を送信、受信、または送受信が可能な機能が搭載された機器）をすべて含めて「携帯電話等」と表記しています。

1. 出願資格

次の（1）または（2）を満たし、かつ（3）の成績要件いずれかを満たすことを必須とします。

※ご自身が出願資格を満たすか不明確な場合には本研究科事務所までお問い合わせください。

（1）出願時点において、本学に設置された学部を 2027 年 3 月に卒業見込みの者。

（2）当研究科入学時点において、本学に設置された学部卒業後 2 年以内の者（2025 年 3 月以降卒業者）。

（3）出願時点において、以下の語学要件を満たしていること。

①法学部卒業者および卒業見込者について、語学科目の平均が 80 点以上であること。

※出願資格の確認は、事前に gradlaw@list.waseda.jp までお問い合わせください。

②法学部以外の学部卒業者および卒業見込者について､語学科目の GPA が 3.0 以上であること。

※GPA は本学が定める計算式で計算して下さい。

※在学時に取得した語学科目について、成績が GPA に反映されない場合はその理由を説明した文書（書式自由）を作成し、提出してください（ご自身の語学能力を証明する証明書（TOEIC、TOEFL など）をお持ちであれば併せてご提出ください）。ご提出いただいた書類をもとに、GPA3.0 以上の基準を満たしているか口述試験等で確認することがあります。

障がいや疾病等により、受験・就学に際して配慮を必要とする場合は、出願に先立ち、本研究科事務所までお問合せください。また、大きな病気やけがのため、受験に支障をきたす恐れがある場合、あるいは出願後にそのような状態になった場合でも、速やかにお問合わせください。

本学（学校法人早稲田大学が設置する早稲田大学その他の学校をいう。以下同じ。）の教員は、 本学の学籍を有することができませんので注意してください。ただし、規程上認められている場合もありますので、不明点がある場合は所属箇所事務所を通じて本部にお問い合わせください。

2. 募集人員

修士課程　民事法学専攻・公法学専攻・基礎法学専攻　各専修若干名

※先端法学専攻は募集しません。

※募集は専修単位で行います。募集専修は P.9 を参照してください。

3. 出願期間・方法

出願期間：**2026 年 12 月 14 日（月)10：00 ～ 12 月 18 日（金)23：59　（日本時間）**

出願方法：出願システム“The Admission Office（TAO)”より受け付けます。

※出願期間内に必ず検定料の納入およびTAO上での出願を完了してください。検定料の納入が確認できない場合、また
TAOの出願が完了となっていない場合は受理できません。

4. 入学検定料　30,000 円

入学検定料支払い期間　　2026年12月14日（月） ～ 2026年12月18日(金) 23：00　（日本時間）

・入学検定料はコンビニエンスストアで支払ってください。（詳細は次ページ参照）

・コンビニエンスストアでの支払いに際しては、事前にパソコンもしくは携帯電話等よりインターネット上の「入学検定料コンビニ支払いサイト」（https://e-shiharai.net/）にアクセスをして所定の申込手続を完了させる必要があります。

・支払い終了後、「入学検定料・選考料取扱明細書」のコピー（PDF）を TAO にアップロードしてください。

・支払いは、土日・祝日を問わず、24時間いつでも可能です（納入最終日は「Webサイトでの申込み」は23：00まで、店頭端末機での操作は23：30までとなります）。ただし、出願期間最終日に出願締め切り時間が設定されている場合は、締切時間までに支払いを行う必要がありますのでご注意ください。**出願期間を考慮して納入手続を行ってください。**

※家族・知人が代理で手続をする場合でも、必ず志願者本人の情報を入力するようにしてください。

※コンビニエンスストアでの支払いが困難な方は、事前に本研究科まで連絡してください。

早稲田大学
コンビニエンスストアでの検定料払込方法

検定料はコンビニエンスストア「セブン-イレブン」「ローソン」「ミニストップ」「ファミリーマート」で24時間いつでも払い込みが可能です。

❶ まずはパソコン、スマートフォンで事前申込み

画面の指示に従って必要事項を入力し、お支払いに必要な番号を取得。



https://e-shiharai.net/

端末の未成年者アクセス制限サービスは解除してご利用ください。

※入力内容を間違えた場合は、始めからもう一度やり直し、新たな番号を取得してお支払いください。
申込み完了後に通知する支払期限内に代金を支払わなければ、入力情報は自動的にキャンセルされます。

❷ コンビニでお支払い

●検定料はATMでは振込できません。必ずレジでお支払いください。
●「収納証明書」には収納印は押印されません。（コンビニ払込時には収納印は不要です）

セブン-イレブン

【払込票番号（13ケタ）】

●レジにて「インターネット支払い」と店員に伝え、プリントアウトした【払込票】を渡すか、【払込票番号】をお伝えください。

マルチコピー機は使用しません

●レジにて代金をお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。

ローソン / ミニストップ

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

Loppi へ
各種サービスメニュー
各種代金・インターネット受付（紫のボタン）
各種代金お支払い
マルチペイメントサービス
【お客様番号】【確認番号】を入力

ファミリーマート

【お客様番号（11ケタ）】
【確認番号（4ケタ）】

マルチコピー機 へ
代金支払い
番号入力画面に進む
【お客様番号】【確認番号】を入力

●端末機より「申込み控え」(レシート)が出力されますので、30分以内にレジでお支払いください。
●その際、「入学検定料・選考料　取扱明細書」を受け取ってください。
※画面ボタンのデザイン等は、予告なく変更される場合があります。

❸ 出　願

「入学検定料・選考料取扱明細書」の PDF を Web 出願システム

（The Admissions Office （TAO））にアップロードしてください。

■注意事項

●出願期間を入試要項でご確認のうえ、締切に間に合うよう十分に余裕をもってお支払いください。
●支払最終日の「Webサイトでの申込み」は23:00まで、店頭端末機の操作は23:30までです。
●一度お支払いされた検定料は、コンビニでは返金できません。
●取扱いコンビニ、支払い方法は変更になる場合があります。
変更された場合は、Webサイトにてご連絡いたします。

●検定料の他に事務手数料が別途かかります。※事務手数料は変更になる場合があります。

事務手数料

入学検定料金額	事務手数料(消費税込)
～ 9,999 円	500 円
10,000 円 ～ 29,999 円	570 円
30,000 円 ～ 49,999 円	600 円
50,000 円 ～ 99,999 円	820 円
100,000 円 ～	890 円

「検定料納入」についてのお問い合わせは、コンビニ店頭ではお応えできません。詳しくはサイトでご確認ください。

https://e-shiharai.net/

5. 出願方法

オンライン出願システム「The Admissions Office」（以下、TAO）」より出願申請および出願書類の提出を行ってください。手順は当研究科Webページに掲載されている「Web出願システム（TAO）の操作方法について」を参照してください。

※TAOへの入力は、出願開始時刻（2026年12月14日（月）10：00　※日本時間）から可能となります。必ず「出願を完了する」ボタンのクリック）までを、出願期間内（2026年12月14日（月）10：00 ～ 12月18日（金）23：59※日本時間）に完了するようにしてください。

6. 出願書類

（1）志願票【所定書式】

（2）顔写真（縦 4：横 3）

1. 出願時から3ヶ月以内に撮影したカラー写真（タテ4：ヨコ3の比率・上半身・正面・無帽・無背景・枠なし）をアップロードしてください。なお後述のとおり、入学手続時には出願時と同じ写真のデータ版をアップロードすることとなりますので、カラー写真データは大切に保管しておいてください。
2. マフラーやサングラスなどを着用したままで撮影された写真は受け付けません。ただし、医療上、宗教上の理由で帽子等を着用した写真を提出したい場合は、出願に先立ち、お問合せください。
3. 顔写真は、試験当日の本人確認として使用しますので、スナップ写真等の不鮮明な写真や、髪型の違い等により個人の判別・本人確認が困難な写真は受け付けません。
4. 顔写真には加工・修正を施さないでください。
5. スマートフォン等で個人が撮影・印刷された写真は受け付けません。必ず証明写真（スピード写真可）で撮影してください。
6. 入学手続時に学生証用の写真を別途アップロードすることとなりますが、その際は出願時と同じ写真を使用してください。なお入学手続時にアップロードした写真は学生証のほか、学内諸手続における本人確認および学内の各種Webサービス等に本人情報として登録しますので、あらかじめご了承ください。
7. 提出書類の偽造・虚偽（顔写真の加工・修正等）が判明した場合、不正行為認定の対象となります。

（3）研究計画書【所定書式】

（4）学部在学中に執筆した論文

※本研究科入学後に研究したい分野と関連あるもの（公開された論文でなくても可）。

（5）推薦状 1 通【所定書式】

※推薦者は学部在学時にゼミなどで指導を受けた教員、もしくはそれに準ずる教員とする。

※**推薦状は Web 出願システム（The Admissions Office（TAO））からの提出ではなく、推薦者から直接法学研究科事務所（ gradlaw@list.waseda.jp ）宛に E メール送付**するよう依頼すること。出願期間前の提出は認めるが、出願期間後に E メールが到着したものは受け付けない。

（6）早稲田大学の「成績・卒業（見込）証明書」

※紙媒体の証明書（原本）を入手し、PDF にして提出してください。入学手続時に紙媒体（原本）を提出いただきます。デジタル証明書の提出は認めません。

（7）COE 代理申請書類（国外居住の外国籍学生のみ）【所定書式】

※(1)(3)(5)(7)は本研究科 Web ページに掲載されたものを使用してください。
https://www.waseda.jp/folaw/glaw/applicants/admission/

※出願時に、本入試要項記載の出願資格を満たすために入学資格取得見込の証明書を提出された方につきましては、入学手続時に、その資格取得を証明する書類を提出してください。入学試験に合格されても、入学までにその資格取得の証明書を提出できない（入学資格を満たすことができない）場合は、入学を認められませんので注意してください。

※本学では、入学試験の円滑な実施と入学手続の必要上、合理的理由があると判断される必要最小限に留め、戸籍またはパスポート等の公的書類上の性別情報を収集しています。パスポート等の公的書類上の性別が男女のいずれでもない方は、出願に先立ち、本研究科事務所までご連絡ください。性別情報が合否に影響を及ぼすことは一切ありません。
https://www.waseda.jp/inst/diversity/support/sexual-minority/

※フィリピン/ベトナム/インドネシア/ネパール/ミャンマー/中国の国籍を有する志願者は在留資格認定証明書（COE）の申請時に、通常の申請書類に加えて結核を発病していないことを証明する「結核非発病証明書」の提出を求められます。国によって適用開始時期が異なりますので、対象国の国籍を有する方は、以下の資料で詳細を必ずご確認ください。
https://www.waseda.jp/inst/cie/news/40765

出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為とみなし、入学試験の結果を無効とすることがあります。なお、その場合も提出された書類・資料等および入学検定料は返還しません。

7. 選考方法

書類審査、および口述試験の結果を総合的に判断して合否を決定します。

8. 口述試験

・各自の試験日程は、**2027 年 1 月 21 日（木）10:00 ※日本時間** より本研究科 Web サイト（https://www.waseda.jp/folaw/glaw/）にて発表します。
・受験票は **2027 年 1 月 21 日（木）までに TAO 上にアップロード**されます。口述試験の際に確認しますので、紙媒体へ出力をして準備ください。出力手順は当研究科 Web ページに掲載されている「Web 出願システム（TAO）の操作方法について」を参照してください。期日までに確認できない場合には、至急法学研究科事務所（gradlaw@list.waseda.jp）にご連絡ください。
・口述試験は **2027 年 1 月 27 日(水)から 1 月 30 日（土）の期間でいずれか 1 日**を本研究科が指定します。口述試験はオンラインで実施いたします。詳細は出願が受理された方に対し、登録されたメールアドレスに通知いたします。

9. 合格者発表

2027 年 2 月 5 日（金）10:00 ※日本時間 よりWebサイト(https://www.waseda.jp/folaw/glaw/)にて発表します。

10. 留意事項

・本研究科への進学が第一志望である方のみ出願できます。
・合格者であっても、2027 年 3 月までに学部を卒業しなかった場合には入学を許可しません。

【オンライン口述試験の注意事項】

１．概要

・原則、Web 会議システム（以下、Zoom）を使用して実施します。試験当日に本学へ来校する必要はありません。
・Zoom の利用にあたっては志願者自身に利用設備環境の準備を行っていただきます。必ず以下「２．注意事項」に掲げる環境が確保できることを確認してください。また、Zoom の利用にあたって生ずる必要経費は志願者の自己負担とします。
・本学は試験中のデータを選考に活用するため、録音、録画、撮影のいずれかを行うことがあります。
・本学以外の者による録音、録画、撮影は禁止します。

２．注意事項（事前に志願者へ求める機器環境など）

①インターネット接続環境

安定したインターネット回線をご用意ください。回線の安定性の観点からケーブルを使用した有線 LAN システムの利用をお奨めします。

②音声、映像機材

Web カメラ、マイク、イヤホン、スピーカー等を準備してください。パソコン等に内蔵されているものを利用していただいてもかまいません。事前に Zoom のテストミーティング（https://zoom.us/test）に参加し、音声・映像の確認をしてください。

③利用場所・面接時間

上記の環境が整えられ、周りに第三者のいない静寂な環境を保つことのできる場所を確保してください。試験開始時間は本学にて指定いたします。個別のご要望には応じかねますので、予めご了承ください。指定時刻までにアクセスが確認できない場合には受験辞退とみなします。

④当日のトラブル対応、注意事項

接続が切れてしまう等の不測の事態により試験の実施が困難と判断される場合、入学志願票に記載の連絡先に本学から電話やメールにて連絡します。連絡内容を確認し、その指示に従ってくだ

さい。連絡がつかない場合や指示に従わない場合は、当該志願者を試験放棄とみなすことがあります。その場合においても、入学検定料は返還いたしません。試験中に離席した場合、試験放棄とみなすことがあります。また、以下の注意事項を守らない場合は、不正行為認定の対象となります。

・手元に置けるものは受験票、筆記用具、メモ帳、無地のハンカチ、箱や袋から出したティッシュペーパーのみです。

⑤Zoom に関する注意事項

・Zoom の映像と音声は常に「オン」にし、常に画面に顔全体が映るようにしてください。
・試験で使用している機器以外の通信機器は使用しないでください。また、試験で使用している機器で情報を検索したり、Zoom 以外のアプリケーションやツールを使用したりしないでください。
・Zoom のバーチャル背景機能は使用しないでください。
・周りに第三者がいないことの確認のために、試験の前後及び試験中、カメラを動かして部屋全体を映すことを求めることがあります。その場合は指示に従ってください。
・試験中はマスクを外してください。
・Zoom の操作方法は以下のサイトをご確認ください。
Zoom サポート： https://support.zoom.us/hc/ja

【「不正行為」に関する注意事項】

早稲田大学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、適切な受験環境の保持に努めています。本学入学試験の受験に際しては、以下に定める注意事項を熟読のうえ、真摯な態度で試験に臨んでください。

a. 本学に提出した書類・資料、提供した情報等（以下、「本提出書類等」といいます。）に偽造・虚偽記載・剽窃等があった場合は、不正行為認定の対象となります。

b. 次のことをすると不正行為認定の対象となります。

①カンニングをすること（試験時間中にカンニングペーパー・参考書等を隠し持つ・使用する、他の受験者の答案等を見る、答えを教わる、身体・物品・机等にメモをする、メモを見るなど）。
②試験時間中に、答えを教える等他の受験者を利するような行為をすること。
③試験時間中に電子機器等の音（着信・アラーム・振動音等）を鳴らすこと。
④試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
⑤試験場において監督員等の指示に従わないこと。
⑥受験者以外の者が受験者本人になりすまして試験を受けること。
⑦その他、試験の公平性・公正性を損なう行為をすること。

c. 不正行為の疑いがある場合、次のような対応をとることがあります。これらに応じない場合、不正行為を自認したものとみなします。

・監督員等が注意をする、または事情を聴くこと。
・別室または別席での受験を求めること。
・本提出書類等につき、その真正性等を確認するために、本学が発行元・提供元または論文審査機関等に対して、本提出書類等を提供して問合せをすること。出願者は本提出書類等を本学に提出または提供したことをもって、本学がこの問合せを行うことに同意したものとする。

d. 不正行為と認められた場合、次の対応をとります。

・当該年度における本学の全ての入学試験の受験を認めないこと（入学検定料は返還しない）。
・当該年度における本学の全ての入学試験の結果を無効とすること。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、本学規程に基づき入学取消とします。

以　上

大学が極めて悪質かつ重大であると判断した不正行為については、警察への通報や不正行為者の在籍大学・出身大学・保護者等への報告を行う場合があります。

【不可抗力による事故等について】

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻および終了時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については一切責任を負いません。

【こども性暴力防止法への対応について】

実習その他の教育・研究活動等において児童等と関わる場合は、こども性暴力防止法に基づき、実習先等において犯罪事実の確認が行われる場合があります。その結果によっては、当該実習その他の教育・研究活動等に参加できないことがあります。

【出願書類および入学検定料の返還について】

一度提出した書類および納入した入学検定料は、原則として返還いたしません。ただし、下記のケースに該当する場合は、入学検定料に限り全額または超過分を返還いたします。該当する方は 2027 年 1 月 31 日（日）までに早稲田大学大学院法学研究科（gradlaw@list.waseda.jp）に至急ご連絡ください。なお、以下の条件に該当する場合でもご連絡がない場合やご連絡が大幅に遅くなった場合は返還できないこともありますのでご注意ください。

1）入学検定料を所定額より多く支払った。
2）入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。
3）入学検定料を支払ったが、出願締切後に出願書類を提出した。
4）入学検定料を支払い、出願書類を提出したが、出願書類の不備や出願資格を満たしていない等の理由により、出願が受理されなかった。

なお、クレジットカードにより入学検定料を納入された場合や、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

II. 入学手続

1. 入学手続期間

最終合格者に対し、2027 年 2 月中旬頃に入学手続について、書類を発送いたします。

手　続　期　限　：　　2027 年 3 月上旬(予定)

※詳細は合格者に別途お知らせいたします。
※所定の期間内に①入学手続情報の入力＜UCARO＞、②入学手続料（登録料（入学金相当額）・学費・諸会費）の納入＜銀行振込＞、③入学手続書類提出＜郵送＞の３点を完了することにより、入学手続が完了します。
※手続書類の一部は TAO に登録された住所宛に送付します。住所を変更する場合には、予め必ず連絡をしてください。
※入学手続についての詳細は、2027 年 2 月中旬にお送りする書類「入学手続の手引き」をご参照ください。
※入学手続要項および必要書類は 2 月中旬に出願時の申告住所に郵送いたします。送り先の住所が変更となる場合には、速やかに法学研究科事務所（gradlaw@list.waseda.jp）にご連絡ください。
※期限内に入学手続が完了した場合、入学日は 2027 年 4 月 1 日となります。
※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

2. 2027 年度入学者　入学金・学費・諸会費

2027年度入学者　入学金・学費・諸会費

（単位：円）

年度	納入期	入学金	学費		諸会費					合計
			授業料	演習料	学生健康増進互助会費	学会入会金	学会費	学友会費	校友会費	
初年度	入学時（春学期）	300,000	311,000	1,500	1,500	5,000	1,000	1,250	－	621,250
	秋学期	－	311,000	1,500	1,500	－	1,000	1,250	－	316,250
	計	300,000	622,000	3,000	3,000	5,000	2,000	2,500	－	937,500
第2年度	春学期	－	461,000	1,500	1,500	－	1,000	1,250	－	466,250
	秋学期	－	461,000	1,500	1,500	－	1,000	1,250	40,000	506,250
	計	－	922,000	3,000	3,000	－	2,000	2,500	40,000	972,500

（注意）　1. 本学、本学大学院または専攻科の在学、卒業、修了または退学者が再度入学する場合、登録料が返還されます。詳細については、合格者に送付される書類「入学手続の手引き」をご参照ください。
2. 早稲田大学法学部等に在籍したことがある場合は、学会入会金は免除となります。ご自身が該当するかどうか不明な場合は、本研究科事務所までお問い合わせください。
3. 校友会費は本学学部出身者、編入学者は免除されます。
4. 演習料・諸会費は改定されることがあります。
5. 博士後期課程の学費・諸会費は、博士後期課程入学時のものが適用されます。

一度提出した書類および納入した登録料（入学金相当額）、学費・諸会費（春学期分）は、原則として返還しません。ただし、やむを得ない事情により入学を辞退する場合や、入学までに入学資格を満たさなかった場合には、学費・諸会費（春学期分）のみ返還の対象となります。手続方法等、詳細については、合格者に送付される「入学手続の手引き」をご参照ください。

※本研究科と、本学および本学以外の他の研究科や学部とに、正規学生の身分で重複して在籍することはできません。
※「登録料」は、入学者に限り「入学金」に振り替えます。

3. 奨学金

奨学課 web ページ(https://www.waseda.jp/inst/scholarship/)または当研究科 Web サイト（https://www.waseda.jp/folaw/glaw/applicants/scholarship/）を参照してください。

III. 募集専修

専攻名	専修名	研究指導担任者				
民事法学専攻	民法	青木 則幸	秋山 靖浩	石田 剛	大澤 慎太郎	大塚 直
		大場 浩之	金子 敬明	三枝 健治	白石 大	橋本 有生
		山口 斉昭	山野目 章夫			
	商法	尾形 祥	黒沼 悦郎	小出 篤	鳥山 恭一	箱井 崇史
		福島 洋尚	若林 泰伸			
	民事手続法	内田 義厚	高田 昌宏	勅使川原 和彦	中本 香織	松村 和徳
		山本 研	渡部 美由紀			
	労働・社会法	大木 正俊	菊池 馨実	竹内 寿	水町 勇一郎	
	知的財産権法	上野 達弘	鈴木 將文	ﾗｰﾃﾞﾏｯﾊ ｸﾘｽﾄﾌ		
	環境法	大塚 直				
	経済法	岡田 外司博	中里 浩			
	国際関係法(私法)	久保田 隆	白木 敦士	種村 佑介		

専攻名	専修名	研究指導担任者				
公法学専攻	憲法	愛敬 浩二	江原 勝行	金澤 孝	山本 真敬	
	行政法	下山 憲治	田村 達久	人見 剛		
	刑法	遠藤 聡太	大関 龍一	北川 佳世子	杉本 一敏	田山 聡美
		松澤 伸	松原 芳博			
	刑事訴訟法	大澤 裕	小川 佳樹	稗田 雅洋		
	刑事政策	小西 暁和				
	国際関係法(公法)	河野 真理子	酒井 啓亘	萬歳 寛之	古谷 修一	

専攻名	専修名	研究指導担任者				
基礎法学専攻	法哲学	※2027年度は募集停止				
	法史学	宮坂 渉	和仁 かや			
	法社会学	高村 学人				
	英米法	安部 圭介	中村 民雄			
	フランス法	大橋 麻也				
	ロシア・東中欧法	渋谷 謙次郎				
	中国法	文 元春				

※上記内容は変更されることがあります。その都度更新しますので、定期的に確認してください。
※募集は指導教員単位ではなく、専修単位で行ないます。指導教員は学生の研究内容を考慮して決定します。

以 上

2026年11月公開

早稲田大学大学院　法学研究科

事務所開室時間：平日10時～16時（土日祝日は閉室）

〒169-8050　東京都新宿区西早稲田1－6－1
https://www.waseda.jp/folaw/glaw/
gradlaw@list.waseda.jp